

(様式1)

令和4年度学校パワーアップ事業全体構想

学校名

荒川区立第二瑞光小学校

学校パワーアップのための基本方針・各事業内容

教員の授業力向上を図り、児童の学力向上につなげる。
外部人材を活用した体験活動を多く取り入れ、児童の心身を健やかに育む。
教育環境を整え、児童の個性や可能性を伸長する。

学力向上マニフェスト	創造力あふれる教育の推進	未来を拓く子どもの育成
<p>教員の授業力の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> 講師を招聘した校内研究の実施 <p>英語教育の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> T G G体験を通して、「聞く、話す力」を伸ばす <p>分かりやすい授業の実践</p> <ul style="list-style-type: none"> 理科教育の充実 社会科教育の充実 <p>基礎・基本の確実な定着</p> <ul style="list-style-type: none"> 算数科を中心に個に応じた学習の充実 <p>調べ学習の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> 調べ学習を通して、知識を増やす 	<p>英語教育の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> T G G体験を通して、「聞く、話す力」を伸ばす <p>伝統文化教育の重視</p> <ul style="list-style-type: none"> 邦楽体験の実施 邦楽鑑賞教室の実施 毛筆指導の充実 <p>体力の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> 専門家による特別授業 運動の日常化 <p>鼓笛活動の活性化</p> <ul style="list-style-type: none"> 外部講師を活用した楽器指導 金管楽器の整備 <p>読書教育の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> 推薦図書の推進 <p>学校行事の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> 音楽鑑賞教室の実施 	<p>ふれあい活動の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> たてわり班による栽培活動 <p>学校2020レガシーの構築</p> <ul style="list-style-type: none"> 車いすバスケットボール体験 <p>読書環境の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> 古典文学への興味関心 <p>特別支援教育の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> 講師を招聘した特別支援教育に関わる講演 <p>安全に行う音楽教育</p> <ul style="list-style-type: none"> 感染症対策をした音楽活動 <p>I C T活用の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> 電子黒板の活用を拡大した授業の実践 <p>道徳教育の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> 道徳授業地区公開講座の講演

令和3年度 全国・荒川区学力調査に関する結果(平均正答率：%)

区学力調査(全学年)

	1年		2年		3年		4年			
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	社会	算数	理科
自校	79.8	84.2	81.2	87.5	73.9	76.6	70.4	65.1	75.8	58.1
区	78.1	81.9	80.3	83.9	74.5	79.6	72.0	71.9	76.4	63.9
区との比較	1.7	2.3	0.9	3.6	0.6	3.0	1.6	6.8	0.6	5.8
	5年				6年					
	国語	社会	算数	理科	国語	社会	算数	理科	英語	
自校	57.7	38.3	60.5	49.3	69.1	60.4	76.1	69.8	87.5	
区	71.3	58.6	69.0	59.3	64.7	59.8	71.8	62.1	84.5	
区との比較	13.6	20.3	8.5	10.0	4.4	0.6	4.3	7.7	3.0	

全国学力・学習状況調査(6年)

	国語	算数
自校	71	73
全国(公立)	64.7	70.2
全国(公立)との比較	6.3	2.8

学校の結果は整数で示されています。

令和4年度 学力向上マニフェスト

学校名 荒川区立第二瑞光小学校

事業名	取組の内容及び目標 (昨年度の区学力調査等の結果・分析等を踏まえて)
教員の授業力の向上	<p>【内容】 昨年度の区学力調査では、3・4・5年生は全ての教科において区平均正答率を下回る結果となった。このことから、教員の授業力向上が急務である。校内研究を中心に講師を招聘し、授業改善を図っていく。</p> <p>【目標】 区学力調査で、全学年、全教科で区平均正答率を上回る。</p>
英語教育の充実	<p>【内容】 昨年度の全国学力・学習状況調査において、「学校の授業以外で英語を使う機会がありましたか」という項目において、肯定的な回答が都を上回った。TGGでの体験を生かし、日常でも英語を活用する能力を伸ばしていく。</p> <p>【目標】 全国学力・学習状況調査において「英語の勉強は好きですか」の項目で、都の肯定的な回答率を上回る。</p>
分かりやすい授業の実践	<p>【内容】 都の学力調査では、「理科の授業の内容はどのくらい分かりますか」という項目について、4年生は11.4ポイント、5年生は8.8ポイント都より下回っている。分かりやすい理科の授業を展開するために、実験・観察等に必要な教材を整えていく。</p> <p>【目標】 理科の授業の内容がわかると回答する児童を5ポイント以上増やす。</p>
基礎・基本の確実な定着	<p>【内容】 昨年度の区学力調査では、3・4・5年生の算数において、基礎が区平均正答率を下回る結果となった。特に5年生(新6年生)は、5.5ポイントも低い。新6年生に個に応じた学力を付けていく。</p> <p>【目標】 新6年生の区学力調査・算数(基礎)において、区正答率を上回る。</p>
調べ学習の充実	<p>【内容】 区学力調査と都の調査から、3・5年生が文章を書くことや調べる意識が区や都に比べ、下回っている。このことから、各教科を通じて、本を活用して調べ、要約したり考えを書いたりする学習を充実していく。</p> <p>【目標】 新4・6年生の区学力調査・国語「文章を書く」において、区正答率を上回る。</p>